

# 玄賓庵（げんぴあん）

山の辺の道にあり、平安時代（へいあんじだい）に玄賓僧都（げんぴそうず）がかくれ住んだと伝えられる庵（いおり）。謡曲（ようきょく）「三輪」の舞台（ぶたい）として有名（ゆうめい）です。

重要文化財（じゅうようぶんかざい）である不動明王像（ふどうみょうおうぞう）をまつています。

不動明王像



境内（けいだい）の様子

